朝鮮社会科学者協会

通報



1

2024

目　次

思想理論解説

朝鮮を知ろう

【今日の朝鮮】

【朝鮮の歴史と文化】

訪 朝 記

国と地域は相異なっても

朝鮮労働党中央委員会第８期第９回総会開催

朝鮮労働党中央委員会第８期第９回総会が 2023 年 12 月 26 日から 30 日まで行われた。

党中央委員会第８期第９回総会では 2023 年度の闘争過程に蓄積された経験と教訓について科学的に分析、総括され、2024 年の闘争方向が明示された。

党中央委員会第８期第９回総会の基本思想、基本精神は、愛国で団結して第８回党大会が示した闘争目標の達成を目指して一層力強く闘っていこうということである。

総会の基本思想、基本精神には愛国の旗印の下に固く団結して厳しい歴史の試練の時期を革命の激しい跳躍期に反転させてきた全人民の尽きない力にたいする朝鮮労働党の絶対的信頼が込められている。

ばかりでなく、大胆で頑強な連続攻撃戦で収めた高貴な成果をより大きな勝利と成功へと確固と引き継いでいこうとする朝鮮労働党の鉄の意志が脈打っている。

朝鮮労働党中央委員会第８期第９回総会は試練と奇跡を通じて検証された自己の思想、自己の偉業の真理性と洋々たる前途に対する朝鮮人民の信念と楽観を百倍にし、何によってもくじけない共和国の強い威勢を力強く誇示した意義深い政治的出来事となる。

地方発展の新たな里程標―「地方発展 20×10 政策」を提示、その実行のための本格的な活動を推進

敬愛する金正恩総書記は 2024 年 1 月 15 日に行われた朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議第 14 期第 10 回会議で行った施政演説「共和国の繁栄・発展と人民の福祉増進のための当面の課題について」の中で「地方発展 20×10 政策」を示した。

金正恩総書記は施政演説の中で、早期に全国的版図で地方人民の物質的・文化的生活水準を一段と飛躍させるための雄大な青写真を示し、この政策を「地方発展 20×10 政策」と命名し、その実行における対策的諸問題を示した。

朝鮮労働党の新たな地方発展政策は、変革の幅と深さにおいて、占領すべき期間において、人々の認識領域における改変において歴史に前例のない雄大な革命綱領である。

2024 年 1 月 23 日から 24 日まで地方工業発展の画期的な里程標を確定、明示することに目的を置いて行われた朝鮮労働党中央委員会第 8 期第 19 回政治局拡大会議では「地方発展 20×10 政策」を強力に推進するという問題が基本議案に取り扱われ、その実行対策が慎重に討議、決定された。

金正恩総書記は朝鮮労働党中央軍事委員会委員長命令「地方工業革命を起こすことに関する党中央委員会第 8 期第 19 回政治局拡大会議の決定貫徹闘争に人民軍部隊を動員することについて」に親筆署名し、朝鮮人民軍総参謀長に直接手渡した。

これによって朝鮮労働党のほぼ 80 年史、共和国の 70 余年史で初めになる壮大な革命、地方発展のための新たな革命が開始された。

歴史的な朝鮮労働党中央委員会第 8 期第 19 回政治局拡大会議で確定、明示された地方工業発展の変革的な戦略を徹底的かつ完璧に実行

するための地方発展 20×10 非常設中央推進委員会が正式に活動に着手した。

2024 年 2 月 28 日、中山間地帯である成川郡で金正恩総書記の臨席の下に地方工業工場建設の初の着工式が行われた。

金正恩総書記は着工式で意義深い演説を行いながら地方工業の発展政策執行で確固と堅持すべき原則的諸問題と課題を示した。

金正恩総書記は「地方発展 20×10 政策」の貫徹のために新しく組織された朝鮮人民軍第 124 連隊に連隊旗を自ら授与し、着工を記念して建設のくわ入れを行い、直接発破ボタンも押した。

成川郡で地方工業工場建設の着工式が盛大に行われたのに続き、2024 年の建設対象として定められた 20 の市・郡で人民軍の強力な建設力量が迅速に機動、展開して工場の建設で偉勲を立てている。

金正恩総書記の賢明な指導と朝鮮労働党の科学的な闘争方針、正しい方法論があり、その実現可能性が確固と保証されているがゆえに、朝鮮における「地方発展 20×10 政策」の勝利は確定的である。

自主と正義、人類の未来に関する
チュチェ思想国際セミナーが行われた

偉大な金日成主席の生誕 112 周年に際してチュチェ思想国際研究所と朝鮮社会科学者協会の共催により、自主と正義、人類の未来に関するチュチェ思想国際セミナーが 2024 年 4 月 14 日、朝鮮民主主義人民共和国の首都平壌で行われた。

国際セミナーにはチュチェ思想国際研究所事務局長の尾上健一氏、チュチェ思想国際研究所副理事長のマッテオ・カルボネリ氏、各国と地域のチュチェ思想研究組織代表団、代表が参加した。

朝鮮社会科学者協会第 1 副委員長である社会科学院院長のテ・ヒョンチョル氏、社会科学者協会の科学者と活動家が参加した。

セミナーでは尾上健一事務局長の開会の挨拶に次いで、朝鮮社会科学者協会のテ・ヒョンチョル第 1 副委員長が祝賀演説をした。

彼は演説でまず、セミナーが金正恩総書記の出色の政治実力と崇高な為民献身の労苦によって朝鮮に偉大な変革の新しい時代が開かれている時に開催されたことを強調し、朝鮮社会科学者協会の名において、自主と正義に対する揺るぎない信念と意志をもってセミナーに参加した各国のチュチェ思想研究組織代表団と代表を祝賀した。

彼は国と民族の自主権と尊厳、世界の平和と安定、人類の発展と繁栄を保証する自主的な正義の新しい世界、美しい人類の未来を建設するためには、チュチェ思想の旗、自主の旗をさらに高く掲げていかなければならないと、自主はチュチェ思想の基礎であり、象徴であり、チュチェ思想が自主的で平和な新しい世界の建設を導く不滅の旗印であるということは、人類史によって確証を得た真理であるといった。

人類の崇高な理想を実現するための自主偉業は、チュチェ思想研究普及活動で引き続き前進と革新をもたらすことを求めていると強調し、

彼は今日のセミナーが、参加者にとって自主の原理をさらに深く体得し、互いの経験を十分に交換するよい機会となり、美しい未来に向けた人類の前進を力強く推し進める有意義な会合になるものと確信するとして、演説を終えた。

チュチェ思想国際研究所マッテオ・カルボネリ副理事長が「自主と正義を実現する道に人類の明るい未来がある」と題して基調報告を行った。

報告者はセミナーが人類の偉大な大聖人であり、チュチェ思想研究者の慈愛深い師であった偉大な金日成主席の生誕 112 周年に際して開催されたことにより、その意義がより大きくなったと言及し、チュチェ思想国際セミナーを開催するよう温かい恩情を施してくれた金正恩閣下に、すべての参加者と全世界のチュチェ思想研究者の一致した気持ちを込めて心からの栄光と感謝の挨拶を送ると言った。

彼は自主時代の偉大なチュチェ思想を創始し、具現してきた金日成主席と、金日成主席の革命思想を自主時代の偉大な指導思想としてさらに発展させ、豊富にし、それを立派に具現して朝鮮を自主と正義のとりでとして浮上させた金正日国防委員長の不滅の業績について称えた。

続けて、彼は尊敬する金正恩閣下の不滅の思想的・理論的業績と非凡で特出した指導実力によって、朝鮮は世界の唯一無二の一心団結の国、自主、自立、自衛の社会主義の強固なとりでで、名実相伴う東方の核列強としてその尊厳と地位を世界に轟かしているといった。

彼は世界の多くの人が朝鮮民主主義人民共和国を羨望の対象として見ており、その奇跡の思想的・精神的源泉であるチュチェ思想を受け入れようとする志向が世界的範囲で日増しに高まっているとし、チュチェ思想が指し示す自主の道に沿って反帝・自主勢力が団結した力

で前進する時、人類の理想であり、未来である世界の自主化偉業は必ず実現されるであろうといった。

終わりに、彼は同セミナーが全世界的範囲でチュチェ思想研究普及活動を一層拡大、強化し、チュチェ思想研究者に新たな力と勇気を与える重要な契機に、自主と正義を志向する進歩的勢力の相互連帯をより厚くする有意義な大会合になるものと確信すると言った。

チュチェ思想国際研究所尾上健一事務局長が「民衆の自主と平等の念願を実現するチュチェ思想」という題で討論した。

彼は偉大な領袖によって民衆の幸せは実現する、こんにち、世界人民が求める自主的で平等な世界への道のりは、朝鮮民主主義人民共和国に、その領袖の思想と指導に明確に示されているとし、このように討論した。

金日成主席は革命の主人は民衆であり、革命をおしすすめる力も民衆にあるとするチュチェ思想を創始し、民衆を歴史舞台の主人としておしたて、民衆の力に依拠して日本帝国主義の植民地支配を打ち破り、アメリカ帝国主義が下り坂を歩むようにさせ、民衆中心の社会主義を打ち立ててチュチェ朝鮮の名を世界に知らしめた。また、金日成主席は世界の反帝自主勢力の団結を強化することに大きな力をそそぎ、発展途上諸国に惜しみない援助と協力をおこなった。

金正日国防委員長は金日成主席の革命思想を金日成主義に定式化し、さらに深化、発展させ、チュチェ時代、自主時代の指導思想として輝かせ、民衆にたいする愛と信頼の政治によって領袖、党、大衆の統一体、革命の主体を決定的に強化した。

金正恩総書記は金日成主席と金正日国防委員長の思想を金日成・金正日主義に定式化し、金日成・金正日主義の真髄を民衆第一主義であると明らかにし、実践している。

金正恩総書記は、「全てを人民の生活向上のために！」を党のスローガンとして提示し、社会主義完全勝利の青写真を手に建設の熱風を巻き起こしており、首都と地方の格差をなくすための「地方発展20×10政策」を打ち出した。

金正恩総書記はまた、米帝国主義をはじめ対米追従勢力に対して非妥協的な政治を貫いており、朝鮮をいかなる侵略戦争にも対処できる軍事強国に強化させた。

彼は続けて、公平で平和な世界をめざす反帝自主闘争について次のように言及した。

現代の主流は自主の道にそって力強く流れているが、弱体化し凶暴化した米帝国主義によって戦争と破壊の逆流が起きている。

朝鮮の強大さの源泉はチュチェ思想であり、チュチェ思想で一心団結された領袖、党、人民は必ず帝国主義を打ち破ることができるということを朝鮮は示した。

金日成主席は発展途上諸国は、なによりも政治的自主性を守ることが大切である、自立的民族経済は自主独立国家の物資的基礎であると述べている。

いま、金日成主席がさし示した方向で自主・反帝反米闘争は大きく前進しており、帝国主義が作り上げた不公正な世界秩序、帝国主義の二重基準はもはや通用しない時代になっている。

公平な世界秩序を求める反帝、反米闘争への流れは強まり、その決定的勝利の要因はチュチェ思想をいっそう高々と掲げることにあるといえる。

終わりに、彼はチュチェ思想研究普及活動は自国人民の要求と志向に即して反帝自主の闘争を牽引する先行的活動といえるとし、世界のチュチェ思想研究普及活動の発展のために、チュチェ思想研究者がなすべきことの第一は、自己の任務について明確に認識していくことで

あり、第二は、チュチェ思想研究普及活動における正しい方法論をもって活動することであるということについて言及した。

朝鮮社会科学者協会室長ホン・チョルミンは「偉大な金正恩総書記の革命思想は自主と正義を守り、人類の明るい未来を保証する不滅の旗印」という題で討論した。

彼は天才的な思想家・理論家であり、傑出した指導者である金正恩総書記は千里眼の先見の明とエネルギッシュな思想理論活動によって独創的な革命路線と実践綱領を示して世界の自主化偉業の勝利的前進を力強く促す大きな業績を積み上げたとし、次のように続けた。

偉大な金正恩総書記の革命思想は何よりもまず、世界の自主化偉業の主体である反帝自主勢力を一段と拡大強化するための進路と方略を明示することにより、自主と正義を愛する進歩的人類の希望の標柱となっている。

偉大な金正恩総書記の革命思想は反帝自主の中核勢力である世界の社会主義力量を強化し、反帝自主勢力を一段と拡大強化するための進路を明らかにしている。

偉大な金正恩総書記の革命思想は反戦・平和勢力としての非同盟運動の根本理念と性格を固守し、参加国間の団結と協力を強化するという思想、自主性を擁護する党と団体、進歩的諸国が反帝自主の旗の下に団結して協力するという思想を始め、反帝自主勢力を拡大強化する上で堅持すべき原則的諸問題に全面的な解答を与えている。

偉大な金正恩総書記の革命思想は次に、自主と正義のとりで、社会主義の強固なとりでとしての朝鮮民主主義人民共和国の国際的地位と影響力を一段と強化させたことにより、世界の自主化のための進歩的人類の闘争を力強く鼓舞・激励している。

偉大な金正恩総書記の革命思想はまず、自衛的国防力、核戦争抑止力を全面的に強化して共和国と地域、世界の平和と安全を頼もしく守ることができる確固たる保証をもたらしている。

偉大な金正恩総書記の革命思想はまた、共和国が反帝自主的な国々の前衛で世界の自主化偉業を導いていくための原則と方途を全面的に明示し、わが共和国は自己の実践的模範によって自主化偉業を導いている。

討論を終えながら彼は、金正恩総書記の革命思想がその前途を照らしているがゆえに、共和国と人民の未来は明るく洋々としており、帝国主義敵対勢力のいかなる策動も自主と正義を守護し、人類の明るい未来に向かって進む世界の進歩的人民の前途を絶対に阻むことができないと強調した。

ラテンアメリカ地域チュチェ思想研究所書記長エレアサル・ルビオ・アルダランは「メキシコにおける自主と正義、人類の未来」と題して討論した。

彼は現在、メキシコでは国家社会生活のすべての領域で深奥な革命が起こっていることについて次のように言及した。

尊厳ある朝鮮人民が日本帝国主義から独立を成し遂げたように、今、太平洋向こうの一角でも闘争がくり広げられているが、その闘争はまさに威勢をふるう新自由主義的な世界秩序を打破するためのものであり、またアメリカ、スペイン、カナダなどの列強とその他の西側諸国の利益を代弁する将棋のこまに過ぎなかった歴代メキシコ政府の阿諛（あゆ）追従を打破するための闘争であると見ることができる。

2018 年の総選挙時、アンドレス・マヌエル・ロペス・オブラドル(Andrés Manuel López Obrador)を大統領に選出することにより、メキシコ人民は制度と社会生活、すべてのメキシコ人の日常生活の変革にたいする新しい希望を抱くようになった。

自主的に生き、発展するために人々は自主性を踏みにじり、抑圧する古い社会を覆すべきである。自主性を保障することができる社会制度を樹立する時にのみ、人民大衆は社会と自らの運命の真の主人となって自主的に生きることができる。まさにこのような革命を第 4 回国民大変革で見出すことができる。

続けて彼は、第 4 回国民大変革で推したてた目的を達成するためには意識革命を推進しなければならないと強調した。

彼は新自由主義時代にはとうてい変えられないように思われていたメキシコ国民の暗い未来は現在、希望に満ちており、とても楽観的である。経済的成長は国の特権的少数にだけ限られたものではなく、みんなのためのものになり、人類発展のすべての機会は数十年ぶりに初めてメキシコ社会でもっとも度外視されていた階層に与えられている、福利はわれわれの偉大なメキシコのすべての住民たちに行き届いていると信念をもっていった。

アフリカ地域チュチェ思想研究委員会副理事長であるタンザニアのセイント・オグスティン総合大学教授フランシス・F・リーモが「アフリカ諸国は自主思想を指針にして新植民地主義に反対して闘うべきである」と題して討論した。

彼は討論で、帝国主義諸国は、帝国主義的搾取を目的にしてアフリカの経済に浸透するための一つの手段としてグローバル化を利用している、資本主義諸国の対外援助と投資はアフリカ諸国を発展させたのではなく、アフリカの人民大衆の中で貧窮を悪化させ、拡大させたといった。

彼は自主思想だけが新植民地主義に反対する闘争を導いてアフリカ諸国を自力更生の国に建設することができるがゆえに、アフリカ諸国はチュチェ思想に学ばなければならないと強調した。

彼はチュチェ思想は人民大衆の自主性を実現するための人間中心の革命思想であり、世界観である、アフリカ諸国における反新植民地主義闘争はチュチェ思想の旗の下にアフリカ諸国における新植民地主義と帝国主義の反対に志向されなければならないといった。

アフリカチュチェ思想研究委員会総書記、民主コンゴ・チュチェ思想研究全国協会会長である教授、博士ロヘケレ・カロンダ・アンドレは「チュチェ思想は人類の未来を照らす指針である」という題で討論した。

彼は「自主と正義、人類の未来」という国際セミナーの基本議題は、世界の諸民族の現在の主要目的に照らしてみるとき、完全に現実的なものであるとしてこのように討論した。

圧制と搾取に打ち勝つ上で偉大な金日成主席が創始し、偉大な金正日国防委員長が国家生活のすべての分野に具現し、金正恩総書記によって朝鮮民主主義人民共和国で輝かしく実現されている立派なチュチェ思想が決定的な役割を果たした。

平和と進歩、尊厳を愛する人民の闘争で朝鮮民主主義人民共和国が先頭に立っている。

植民地化と狡猾な新植民地主義に次いで、愛国的な一部の指導者たちが失脚しているにもかかわらず、アフリカ諸国は一層頭をもたげて、政治と経済ばかりでなく、社会文化分野でも帝国主義と立ち向かっている。特にアフリカの青年たちが実際に、自主の必要性をだんだん深く認識しつつある。

私たちはアフリカで単なる文化界、文学界あるいは哲学界におけるチュチェ思想教育だけで満足することはできず、これを自国の解放と建設に参加する人々の改造過程となるようにし、結局、愛国的なこの活動において研究と実践を分離させてはならない。

彼は立派なチュチェ思想で自国人民を改造して、歴史の真の主体に育てあげなければならない、結局、立派なチュチェ思想を受け入れる活動は歴史とともに行うべき恒常的な活動であるということについて強調しながら討論を終えた。

ロシア科学院東方学研究所朝鮮およびモンゴル課長アレクサンドル・ウォロンチョブは「自主権と人類の自主、正義の未来のために闘っているロシア」という題で討論した。

彼は周知のように、主権国家の自主と平等、国際舞台で正義を保障する諸問題は常にチュチェ思想の中心に置かれている、自国の諸問題はいかなる場合にも自民族の力と知恵で解決すべきであり、すべての国と人民の自主権と真の独立を守らなければならないというのはチュチェ思想の基本原則であるといった。

続けて彼は、まさに、これらの原則が今日、多極的国際関係システムを形成するための進歩的人民の闘争に具現されている、現時期、こうした闘争の前衛にロシアが立っているとし、次のように討論した。

ロシアは大国であり、世界の文明中心地の一つである自国の利益が侵害されることを許さないという意志を表明した。ロシアが自己の特性、利益を守ろうとする立場を強固にすることによって、それにたいするアメリカの敵対の度合いも強まった。ワシントンは反ロシア感情で充満したＮＡＴＯブロックを旧ソ連地域にやたらに膨張させる政策を実施しながらウクライナを巡る紛争をそそのかした。

彼はロシアの地位の強化、何よりも特殊軍事作戦にたいする西側の狂気じみた（植民地実践に合う）反応は、多極化された世界の形成を促進させたとしながらこのように続けた。

国際舞台ではすでに西側の制裁のいけにえとなった国々の立場と相互協力が緊密になっているが、ロシアの政治家がこれに特別な関心を払っている、ロシアは他の地域にある地域組織、何よりもアフリカ

同盟、ラテンアメリカ及びカリブ地域諸国の共同体、イスラム教協力機構との協力を積極的に行っている。

彼は討論の終わりに、同セミナーが人類の自主と正義の未来を早めるためのより的中した方途を見出すのに大きな寄与をするものと確信するといった。

朝鮮社会科学者協会研究士リ・ジョンファは「団結し協力して自主的な正義の新しい世界をつくろう」という題で討論した。

彼女は討論で自主的な正義の新しい世界は、支配と干渉、侵略と戦争がない世界であり、すべての国と民族の自主権と平等権が保障される世界である、自主的な正義の新しい世界を建設するためには、すべての国と民族が自主性を堅持しなければならない、といった。

彼女は自主性は国と民族の生命、尊厳であり、自主独立国家の象徴であると強調し、自主と正義を志向する国と民族は外部勢力の干渉と支配に反対し排撃して、自己の運命を自主的に開拓していかなければならないし、自主性にもとづいて団結し、協力しなければならないと強調した。

彼女は自主的で正義の新しい世界を建設するためには、すべての国と民族が帝国主義者の分裂瓦解策動を粉砕し、団結し協力しなければならないとし、地球上に深く根を下ろした不和の種は帝国主義、支配主義である、アメリカ帝国主義を始めとした帝国主義者、支配主義者こそは、自主と正義のために闘う世界の進歩的人民の共通の敵であり、思想と信教、民族と人種を超越して団結した力量で立ち向かわなければならない主な闘争対象である、自主的な正義の新しい世界を建設するためには、帝国主義者にたいする幻想を払拭し、自らの力を養い、団結を強化しなければならないと強調した。

彼女は自主と正義を貴ぶ世界の進歩的諸国はアメリカと帝国主義諸国の正体をはっきり見分け、絶対に帝国主義者に幻想を抱いてはな

らず、自力自強の原則に立って自らの力を養うための闘争を力強くくり広げなければならないし、団結と協力によってその力をより大きくしなければならないとし、ともに、反帝自主の旗の下により固く団結して、自主的な正義の新しい世界に向かって力強く前進して行こうと熱烈にアピールして討論を終えた。

モンゴルのチュチェ思想・先軍思想研究協会委員長ヌ・ドルジスレンは「自主と『モンゴルの長期発展政策—2050』」と題して討論した。

彼は「自主と正義、人類の未来」というセミナーの議題は大きな意味をもっている、これらの単語は今日の世界における困難な状況に照らして必ず考慮すべきであり、また大事にすべき本質的な要因を代表しているといった。彼はセミナーが自主と団結を促進させるならば、人類の未来はより明るく洋々とするであろうことは明白であるといった。

彼は「人類の社会発展史は自主性を擁護し実現する人民大衆の闘争史です。」と述べた偉大な金正日国防委員長の教示はチュチェの社会・歴史観の基本原理を示している、この教示は人々と国家が任意の環境と条件に自主的に適応する方法を教えている、人民の努力とともに指導が一つの重要な役割を果たすことを強調する必要があるといった。

続けて彼は「モンゴルの長期発展政策—2050」と現情勢、持続的な発展目標の達成における変化と進歩について言及した。

終わりに彼は、モンゴルと朝鮮民主主義人民共和国との関係について触れながら、朝鮮民主主義人民共和国の歴史的な進路が自主的な理想の実現に大きな寄与となるものという確信を表明した。

イギリス・チュチェ思想研究グループ委員長、博士ダーモット・ハドソンが「朝鮮民主主義人民共和国は自主と正義のとりで」と題して討論した。

彼は討論で、「自主と正義、人類の未来」という題で平壌でセミナーが開かれるのは当然のことである、それは朝鮮民主主義人民共和国、人民朝鮮、チュチェ朝鮮が自主、正義だけでなく、人類の未来も代表するからであるといった。それはまた、金日成主席の一生は自主と正義のための闘争と直接的に結びついており、主席が創始した不滅のチュチェ思想は人類、特に、世界の抑圧される人民と搾取される労働者たちの前途を指し示す実に偉大な思想であるからだと彼は強調した。

彼は社会的正義にたいする朝鮮人民の志向は、世界でもっとも平等な社会である人民朝鮮によって実現され、これは金日成主席、金正日国防委員長と金正恩総書記の指導の結果であるといった。

彼は今日、人民朝鮮は金正恩総書記の賢明な指導の下に、世界でもっとも自主的な国家としてだけでなく、戦闘的な反帝のとりでとして光を放っており、金正恩総書記の指導を受ける人民朝鮮は人類の未来を代表するといった。

終わりに、彼は金日成主席が創始した偉大なチュチェ思想があるがゆえに、進歩的人類は自主と正義の道を変わることなく前進するだろうし、搾取と抑圧、従属のない新しい世界を建設するだろうと確信するといった。

セミナーでは金正恩総書記に送る手紙が参加者の熱烈な拍手の中で採択された。

＊　　　＊　　　＊

スイス・チュチェ思想研究グループ責任者マルティン・レッチャーと副責任者パトリーク・コレールもセミナー宛に討論文を送ってきた。

スイス・チュチェ思想研究グループ責任者マルティン・レッチャーは討論文で金日成主席が 1930 年、歴史的な卡倫会議でその創始を宣布

したチュチェ思想は朝鮮革命だけでなく、世界革命で転換点をもたらしたとし、次のように書いている。

朝鮮労働党は金日成主席が創始したチュチェ思想を党と朝鮮革命の指導思想として宣布し、チュチェ思想の旗の下に朝鮮民主主義人民共和国が誕生し、自主的な人民大衆中心の社会主義が建設された。

偉大な金正日国防委員長はチュチェ思想を新世紀の要求に即して発展豊富化し、金正恩総書記が完璧に継承している。

金正恩総書記は金日成主席と金正日国防委員長の革命思想を金日成・金正日主義に定式化し、それを朝鮮労働党の指導思想に宣布した。

チュチェ思想はまた、国際革命理論でもある。チュチェ思想は世界の自主化と平和、帝国主義に反対して闘う人民の闘争を導いている。

チュチェ思想は植民地主義に反対し、自由と民族的独立のために闘うアジア、アフリカ人民の闘争を大きく励ましている。

そして彼は今日、チュチェ思想はアメリカの侵略策動と戦争挑発、横暴な専横と一方主義に反対して闘う人民の闘争の大きな原動力となっていると強調した。

スイス・チュチェ思想研究グループ副責任者パトリーク・コレールは討論文で金日成主席と金正日国防委員長はチュチェ思想を創始し、深化発展させて私たちを大きく励まし、実践における結果はチュチェ思想の正当性を実証してくれるとしながらそれについて具体的な資料を挙げて論証した。

彼はすべての同志たちが直接目撃しているように、朝鮮で収められている驚くべき発展ぶりは金正恩総書記の賢明な指導の下に朝鮮人民が収めた立派な成果であるとし、金正恩総書記は今日、帝国主義者によって生じる現国際的危機を逆転させることができる世界の唯一の指導者であると称揚した。

すべてのセミナーの参加者は自主のみが生きる道であり、進歩的人民は自主と正義の道に沿って変わることなく前進するだろうことを確信しながら、チュチェ思想研究普及活動を全世界的な範囲でより積極的にくり広げるという意志を披瀝した。

偉大な金正恩総書記の革命思想は
為民献身を核心とする人民大衆第一主義

偉大な金正恩総書記の革命思想は為民献身を核心とする人民大衆第一主義である。

人民大衆第一主義は人民大衆を革命と建設の主人と見なし、人民大衆に依拠し、人民のために滅私奉仕するという政治理念である。

人民大衆第一主義は何よりも、社会主義政権党と国家がすべての活動で人民大衆を革命と建設の主人と見なして対応するという政治理念である。

人民大衆を革命と建設の主人と見なして対応するというのは社会主義政権党と国家がすべての活動を人民の尊厳と権益を絶対的に擁護し、彼らを力強い存在、力強い力量に育て上げることに志向させ、服従させて、人民大衆が革命と建設の直接の担当者としての地位を占め、責任と役割を果たすようにするということである。

人民大衆第一主義は次に、社会主義政権党と国家が人民大衆に依拠してすべての問題を解決していくという政治理念である。

人民大衆に依拠してすべての問題を解決するということは、社会主義政権党と国家が政治活動におけるすべての問題を人民大衆を信じ、人民の底知れない力と知恵を汲み上げて解決していくということである。

人民大衆第一主義は次に、社会主義政権党と国家が人民のために滅私奉仕するという政治理念である。

人民にたいする滅私奉仕は、人民の要求と利益を実現することを第一の重大事とし、人民のためには千万金の財宝も惜しまず、さらには生命をも惜しみなく捧げる、人民にたいする限りない愛であり、献身である。

人民大衆第一主義の核心は為民献身である。

為民献身が人民大衆第一主義の核心であるというのは、それが人民大衆第一主義を代表し、内容全般に貫かれている根本理念であるという意味である。

為民献身は滅私奉仕の精神で人民の生命と生活に全的な責任をもって見守るという政治理念である。言い換えれば、朝鮮人民を世界でもっとも幸福な人民になるようにしようというもっとも崇高な理想であり、実際に一身をささげて人民の生命と生活に責任をもち、無条件的な奉仕で人民に仕える実践の指針、行動の基準であり、人民にたいする滅私奉仕を生の目的と生き甲斐、無上の栄光と見なす高潔な人生観である。

為民献身はそれ自体が人民大衆第一主義のもっとも本質的な内容となっている。

世界の政治史には為民献身という言葉がない。人類の思想史と世界の政治史において初めて発見され、定立された為民献身は偉大な金正恩総書記の革命思想を代表する政治理念であり、栄光に輝く金正恩時代を象徴する時代語である。

偉大な金正恩総書記の
革命思想は思想、理論、方法の全一的な体系

偉大な金正恩総書記の革命思想は思想、理論、方法の全一的な体系である。

革命思想の本質は政治理念とともに構成体系によっても規定される。政治理念が革命思想の本質的内容を特徴付ける表徴であるとすれば、構成体系は革命思想の奥深さと多方面性、包括範囲と連関関係を特徴付ける表徴である。

偉大な金正恩総書記の革命思想は徹底した継承性と斬新な革新性が結び付けられた革命思想として内容全般が人民大衆第一主義に一貫されているだけでなく、構成において革命哲学、革命理論、指導方法の全一的な体系をなしている。

偉大な金正恩総書記の革命思想のもっとも重要な構成部分をなしているのは革命哲学である。

偉大な金正恩総書記の革命思想が明らかにした革命哲学は、人民大衆第一主義を党と国家活動、社会生活全般に徹底的に具現し、領袖を中心とする党と人民の一心団結、渾然一体を強固にする上で基礎となる哲学的諸問題を提起し、独創的に解明している。

革命哲学はこれとともに自主、自立、自衛の不変の軌道に沿って、社会主義、共産主義建設を推し進める上で社会主義政権党と国家が恒久的に堅持すべき指導的原則を闡明している。

偉大な金正恩総書記の革命思想の今一つの構成部分をなすのは革命理論である。

偉大な金正恩総書記の革命思想が明らかにした革命理論は、金日成主席と金正日国防委員長を永遠に高く戴き、金日成・金正日主義の旗を高く掲

げて人民の理想社会である共産主義社会を建設するための戦略的路線と実践綱領を示している。

革命理論は社会主義政権党を永遠に前途洋洋たる党に強化発展させ、国家の機能と役割を不断に向上させ、反動勢力に比べた革命武力の強勢を確固と堅持し、経済と文化の建設を早めて国の全般的国力と戦略的地位を新たな高さに引き上げるための方向と指針を示している。革命理論は自主、平和、親善の理念の下に対外関係を拡大、発展させ、世界の自主化偉業を実現するための戦略的路線と闘争方針を示している。

偉大な金正恩総書記の革命思想で指導方法は今一つの重要な構成部分をなしている。

偉大な金正恩総書記の革命思想が明らかにした指導方法は、朝鮮労働党の指導力の中枢であり、政治風格の中核であり、高い尊厳と強い戦闘力の根幹である党中央の唯一的指導体系を新たな高い段階で確立するための方針を示している。

そして朝鮮労働党の伝統的な指導方法と新時代に創造された活動方法を積極的に活用して社会全般を啓蒙、奮発、一新させ、高尚な徳と情を国風に昇華させるための指針を示している。

指導方法は活動家の中で革新的な活動気風と活動態度を確立し、展開力、闘争力、実践力を高め、人民を神聖視し、人民のために献身的に奉仕する政治的・道徳的品性を培養するという思想をはじめ、大衆指導で提起される理論的・実践的諸問題を集大成している。

偉大な金正恩総書記の革命思想が金日成主席と金正日国防委員長の革命思想を継承した革命思想であるというが、その継承性を具体的にどう見るべきか

偉大な金正恩総書記の革命思想は根本理念から出発してすべての原理と内容、構成体系に至るまで金日成主席と金正日国防委員長の革命思想の徹底した継承である。

金正恩総書記の革命思想はチュチェ思想の出発的基礎である以民為天の思想を継承した為民献身の政治理念に貫かれており、その徹底的な具現を志向している。

金正恩総書記の革命思想はチュチェ思想が明らかにした人間中心、人民大衆中心の哲学的原理と社会・歴史原理、指導的原則をそのまま継承している。

科学的農業の力で気まぐれな天気に打ち勝つという思想、人間は社会的存在であるだけに互いに信じて頼り、助け合う関係の中でのみ自己の尊厳と価値を輝かせながら人間らしく生きていけるという思想、革命闘争で客観的要因に支配されながらそれに順応する道を探すのではなく、正面突破戦によって切り抜けて客観的要因が人民大衆に支配されるようにするという思想など、人間と自然、人間と社会的集団、主体的要因と客観的要因の関係に関する思想理論はチュチェ思想が明らかにした人間中心の哲学的原理と人民大衆中心の社会・歴史原理に基づいたものである。

新時代の革命実践の要求に相応しく新たに闡明された革命原理と革命原則もチュチェ思想の原理と原則の輝かしい継承である。

チュチェの人民観、人民哲学はチュチェ思想が明らかにした革命的大衆観の継承、総合体系化されたものであり、人間の集団主義的要求と政治意識に関する原理、領袖の地位と役割に関する原理、信頼の哲

学もチュチェ思想の哲学的原理と社会・歴史原理、革命的領袖観の原理を継承している。

自主、自存、思想第一主義、新たな革新、大胆な創造、不断の前進の原則もチュチェ思想が明らかにした自主的立場を堅持し、創造的方法を具現し、思想を基本にとらえていくという指導的原則に基づいている。

金正恩総書記の革命思想が明らかにした革命理論と指導方法もチュチェの革命理論と指導方法の全面的継承である。

チュチェ革命の総体的方向、総体的目標としている全社会の金日成･金正日主義化は全社会の金日成主義化の革命的継承であり、新時代の農村革命綱領も金日成主席が示した社会主義農村テーゼの要求を全面的に具現している社会主義農村建設思想である。

人民政権を強化し､その機能と役割を絶えず強めながら思想､技術､文化の3大革命を徹底的に遂行するという戦略的路線と人民大衆第一主義の政治方式、世界の自主化に関する思想もチュチェの革命理論に基づき、その要求をもっとも崇高な境地で具現している路線と政治方式、指導理論である。

党中央の唯一的指導体系の確立に関する思想､新時代の活動家が身につけるべき活動方法と活動態度、共産主義的品性に関する思想を始め、指導方法に関する思想・理論もチュチェの指導方法が闡明した革命的指導体系と指導芸術の革命的継承である。

自主、自存の原則

偉大な金正恩総書記の革命思想はチュチェ思想が明らかにした自主的立場を堅持するという指導的原則を新時代の革命実践の要求に即して深化、発展させて自主、自存の原則を革命と建設で恒久的に堅持すべき革命的原則としている。

自主、自存の原則は政治、経済、国防をはじめとした革命と建設のすべての分野を自主的に開拓し、自力で国家の繁栄・発展と人民の幸福な生活を保証するという革命原則である。

自主、自存は主権国家の生命であり、朝鮮革命の歴史的経験の縮図である。

国家発展の合法則的要求から見ても、朝鮮革命の実践的経験から見ても複雑多端な現世界で主権国家が自主権と尊厳を固守し、真の繁栄を成し遂げるためには革命と建設で自主、自存の原則を一貫して堅持すべきである。

自主、自存の革命原則を堅持する上で重要なのは何よりもまず、主体的力量を全面的に強化することである。

主体的力量を強化するためには全人民を自主的な革命思想、民族自主精神でしっかり武装させ、自らの力量の強化を妨げ、国家発展の潜在力を総動員する上で障害となる一切の行為と要素を徹底的に制圧、克服しなければならない。

自主、自存の革命原則を堅持する上で重要なのは次に、政治において自主的芯を確立することである。

政治において自主的芯を確立するためには、自分の方式で生き、発展していく原則を堅持し、帝国主義、支配主義勢力の侵略と内政干渉に徹底的に反対し排撃しなければならない。

自主、自存の革命原則を堅持する上で重要なのは次に、国家経済の自立的発展を強力に推進することである。

国家経済の自立的発展を促すためには、経済建設で自力更生の原則を確固と堅持し、経済建設に必要な原料と資材、動力と設備を自力で十分に生産し供給しなければならず、多方面的で総合的な経済構造を構築し、生産能力を絶えず拡大しなければならない。また、人民経済の近代化、情報化を促して経済全般を知識経済に切り換えなければならず、国の経済全般を人民に裕福で文化的な生活を保障することに指向させていかなければならず、対外経済関係を拡大、発展させなければならない。

自主、自存の革命原則を堅持する上で重要なのは次に、強力な国家防衛力を建設することである。

強力な国家防衛力を建設するためには、革命武力を政治的、思想的に、軍事技術的に絶えず強化し、国防工業を絶えず強化、発展させ、全社会に軍事重視、国防重視気風を確立し、全民抗戦準備を手抜かりなく行わなければならない。

朝鮮労働党建設思想の中核

敬愛する金正恩総書記は2024年5月21日、朝鮮労働党中央幹部学校の竣工式で行った演説で、党創立の理念と精神を純潔に継承して朝鮮労働党の万年の大計を保証するのがわが党建設思想の中核であると言い、建党偉業の開拓世代が譲り渡した党創立の理念と精神を純潔に、徹底的に、完璧に継承することによってわが党の強固な存立と上昇発展を裏付けなければならないと強調した。

朝鮮労働党の戦略的価値観

敬愛する金正恩総書記は2024年5月21日、朝鮮労働党中央幹部学校の竣工式で行った演説で、朝鮮労働党の栄光に輝く執権史を支えてきた朝鮮労働党中央幹部学校のほぼ80年間は、継承の歴史的偉業は党の後続幹部を武装させ、育てる原種場から始まって成し遂げられ、党と革命の洋々たる未来を志向し、設計するに当たって最優先視されなければならない事業は党幹部養成拠点を立派に整えることであるという真理を教えてくれると述べ、これはすなわち朝鮮労働党の戦略的価値観であると言明した。

「地方発展 20×10 政策」について

偉大な金正恩総書記は 2024 年 1 月 15 日に行われた朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議第 14 期第 10 回会議で行った施政演説「共和国の繁栄・発展と人民の福祉増進のための当面の課題について」の中で「地方発展 20×10 政策」を示した。

金正恩総書記は次のように述べている。

「私は、近代的な地方産業工場の建設を毎年 20 の郡ずつ間違いない政策的課題として党が直接とらえ、金化郡と同じ水準できちんと実行して、10 年内に全国の全ての市、郡、言い換えれば、全人民の初歩的な物質的・文化的生活水準を一段と飛躍させようとする。」

△　「地方発展 20×10 政策」の真髄

地方工業革命の強力な推進で地方の世紀的な立ち遅れを払拭して地方人民の宿望をかなえてやって全人民の福祉を増進させ、権益を保護しなければならないということである。

△　「地方発展 20×10 政策」の基本内容

金化郡の地方工業工場の水準以上に近代的な地方工業工場を毎年 20 の郡ずつ建設することを間違いない政策的課題とし、きちんと実行して今後 10 年内にすべての市、郡、地方工業工場を近代化し、全国的範囲で初歩的な物質的･文化的生活水準を一段と飛躍させることである。

―　地方工業を全面的に、均衡的に発展させることである。

―　各地方経済の特色のある発展を図り、互いに競争する風潮を確立して多角的な成長を促すことである。

―　実際の結実、目に見える変化が真に地方人民にまで行き届くようにして朝鮮人民の認識領域で改変をもたらすことである。

△　「地方発展 20×10 政策」貫徹の基本要求

① 初年から成功裏の実を結ぶように、企画と指導を具体的に、実質的に行うことである。

－　全国の市、郡に地方工業工場を建設するための事業システムから整然と立てるべきである。

－　地方工業工場の建設を古い工場を改造・補修する方式ではなく、近代的に新しく建設するが、人口数と住民の需要、経済実態と自然地理的条件など、該当の市、郡の特性を考慮して行わなければならない。

―　原料拠点の生産能力を高め、製品の質を向上させるための活動を先を見通して、頑強に推し進めなければならない。

② 人民軍が旗手、主人公となり、人民の幸福の創造者、守護者としてのその高貴な名を守っていくことである。

③ 全人民的な愛国熱意を地方発展という一つの志向点に集めることである。

④ 道、市、郡党責任書記と道、市、郡人民委員長が人民にたいする奉仕精神、正しい姿勢を自覚し、自己の責務を全うすることである。

革命的党の不敗性の保証、執権法則

敬愛する金正恩総書記は2024年5月21日、朝鮮労働党中央幹部学校の竣工式でおこなった演説で、党創立偉業を完遂した第1世代の革命家たちの理想と信念、精神で武装することを幹部の第一の革命課題に提起し、歴史と業績が累積するほど聖なる初のページを大事にして変わることなくしっかり継いでいくこと、これがすなわち革命的党の不敗性の保証であり、執権法則であると言明した。

朝鮮を知ろう

【今日の朝鮮】

誰もが、どこでも愛国の道を歩んでいる

今、朝鮮では偉大な朝鮮労働党の人民大衆第一主義政治によって恵まれた幸せな生活を享受しながら、それに報いるために愛国の道を歩む人々が増えている。

第5回全国母親大会で共産主義的母親栄誉賞をもらった甲山郡新亭里に住むゾ・ソンエ女性は扶養者であったが、里党委員会に行って自分を名誉農場員に登録してくれることを切に提起しながら、低収穫地を沃土にして一生を国の穀物生産に寄与するという決意を固めた。

金野郡のリ・ヒャンスク女性をはじめとした10余名の年金生活者たちは国家が農民たちのために素晴らしい住宅を建設してくれたのだが、年取った者だからといって、どうしてじっとしていられようかといい、現場で当面の農作業を誠心誠意助けている。

国の穀倉地帯である黄海南道延安郡ではおよそ5000余名の扶養女性たちが郡内の低収穫地の農作業を進んで担当し、信川郡では数十名の年金生活者たちが農作業を助けている。

朝鮮労働党中央委員会第8期第9回総会の決定を体して、平壌市と黄海南道、咸鏡北道と咸鏡南道、江原道をはじめとした全国の数百名の青年たちが工場、企業所、炭鉱、農場など、困難で骨の折れる部門に志願した。

平安南道の炭鉱夫たちは社会主義的愛国炭増産運動の炎を燃え上がらせ、興南肥料連合企業所の労働者階級は肥料の増産のために昼夜、

集団的革新を起こしている。農村田野の愛国農民たちは重ね重ね施される党と政府の恩恵に報いるために全身全霊を傾けてつくった充実した実を選びに選んで多くの穀物を穀倉に入れた。彼らだけではない。

この地のどこでも日増しに愛国的行いをする人々が増えており、それだけ国はさらに強くなり、美しくなっている。

世界屈指の野菜栽培基地——江東総合温室農場

朝鮮労働党が示した雄大な変革の青写真に従ってわずか1年の内に温室野菜栽培の集約化、最適化、知能化水準が飛躍的に向上された世界屈指の野菜栽培基地の江東総合温室農場建設がりっぱに完工された。

江東総合温室農場は260余ヘクタールの敷地に120万平方メートルの延べ床面積を持つ1050余棟の近代的な各種の野菜栽培温室と生産および公共建物、住宅が特色をいかして調和していることによって一つの巨大な「温室都市」「農場都市」を髣髴させる。

敬愛する金正恩総書記は、全国各地に近代的な温室農場を大々的に建設する雄大な展望を示し、党中央委員会第８期第６回総会で江東地区に大規模の温室群をうち建てるという青写真を示し、工事の全過程を精力的に導いた。

党中央の特別命令を一心忠誠で体して立ち上がった朝鮮人民軍将兵たちは、猛烈な攻撃精神と朝鮮式の創造気概でわずか一年間で、連浦温室農場に比べて規模と生産能力がはるかに大きいばかりか、１世代もっと発展した総合温室と公共建物、自然の景色と調和した段々式の住宅を立派に打ち建てた。

円筒形野菜栽培装置温室、半球形ガラス水耕温室をはじめ、独特な様相の近代的な温室が壮観を成した江東総合温室は、首都市民にいろいろな品種の野菜を栽培、供給することになる。

りっぱな壮観を開きながら近代的で理想的な「温室都市」「農場都市」が打ち立てられて朝鮮では温室野菜栽培の新たな領域と境地が開拓され、人民に四季にわたって新鮮な野菜を円滑に供給する問題を数年内に必ず解決すべき重大事に押し立てた朝鮮労働党の宿願がまた一つ実現されるようになった。

江東総合温室の竣工および操業式が 3 月 15 日、盛大に行われた。

敬愛する金正恩総書記が、江東総合温室の竣工および操業式に参加して、江東総合温室を立派に打ち建てて朝鮮労働党の宿願をもう一つ実現させた人民軍将兵を鼓舞する意味深い激励の辞を述べ、自ら竣工および操業のテープカットを行った。

金正恩総書記は同日、さまざまな類型の温室を訪れてわが国で初めて導入された温室野菜栽培のための先進的な技術装置とその経済的効率、技術的特性などを詳しく調べて全国的範囲で大規模の近代的な温室建設を推し進め、野菜の栽培を創造型産業に確固と転換させる上で提起される貴重な教えを与えた。

金正恩総書記は、江東総合温室で張り合いのある労働生活を享受するようになる勤労者のために建設した住宅を喜びの中で見て回りながら、彼らの幸福な将来を祝福した。

朝鮮労働党の中核幹部育成の原種場―朝鮮労働党中央幹部学校の竣工式と開校式が盛大に行われた

偉大な党中央の直接の発起と賢明な指導によって､党幹部養成の最高学府である朝鮮労働党中央幹部学校が由緒深い錦繍山地区に毅然と建てられて竣工の日を迎えた。

2023 年 4 月着工のくわ入れをした時からわずか 1 年という短期間に朝鮮労働党中央幹部学校が立派に完工されたことにより、朝鮮労働党の組織的・思想的強化と指導活動を教育実践的かつ学術的に裏付ける教育拠点がもたらされた。

敬愛する金正恩総書記は、朝鮮労働党中央幹部学校を立派に築いて党の活動家を育成するのは朝鮮労働党の交代者を養成する党の展望的発展問題、ひいては革命の継承に直結する重大な問題であると述べて建設の敷地も自ら定め、設計の中心課題も細心に教えて中央幹部学校を大学の上の大学につくるための活動を精力的に導いた。

朝鮮労働党中央幹部学校を一流の大学に建設すべきだという党中央の構想を決死の実践で支える非常に高い自覚と意志を抱いて建設者たちは力強い闘争を繰り広げて学校をチュチェ建築とチュチェ教育部門の手本となる建造物として立派に完工した。

朝鮮労働党の中核幹部育成の原種場としての政治的性格と教育環境の面において理想的な場所に建てられた同校の延べ床面積は 13 万 3000 余平方メートルに及ぶ。

学校には教務および事務区画、文化およびスポーツ施設区画、生活区画などがその使命と機能、用途に即して近代的かつ実用的に整えられており、先進的な教育システムと高い水準の教育条件と環境が完備されている。

朝鮮労働党中央幹部学校の竣工式が2024年5月21日首都平壌で盛大に行われた。

金正恩総書記が竣工式に参加した。

総書記は竣工式を記念して綱領的な演説「党創立の理念と精神に忠実な新時代の党幹部を育成せよ」を行い、直接竣工のテープカットを行った。

総書記は朝鮮労働党中央幹部学校の教員、研究士と党幹部養成機関の教育活動家、立派に整えられた政治学園に初の入校をする学生たちに心からの熱烈な祝賀を送った。

朝鮮労働党中央幹部学校の開校式が2024年6月1日、現地で行われた。

金正恩総書記が開校式に参加した。

総書記が開校式を行う中央幹部学校のすべての教職員、学生たちに心からの熱烈な祝賀を送り、意義深い記念の辞を行った。

総書記は記念の辞で、開校式の意義について強調し、学校の教員と活動家、学生たちに新時代の党建設で担った栄誉ある使命と本分を全うしていくとの大きな期待を表しながら、朝鮮労働党旗を中央幹部学校の校長に直接授与した。

栄えある朝鮮労働党旗の前で校長の音頭に従って学生全員が宣誓をした。

総書記は開校式が終わった後、再教育講習を受ける学生の初の講義を参観し、学校の各所を見て回りながら学校の活動で指針とすべき綱領的な教えを与えたし、中央幹部学校のすべての教職員、学生が党の信頼と期待を常に銘記し、身も心も党の赤旗思想で徹底的に一色化して新時代の党建設綱領に明示された革命理論と指導方法を教育と党活動の実践に巧みに具現することのできる有能な教育者、優れた政治活動家にしっかり準備するものとの確信を表明した。

和盛地区第2段階1万世帯分の住宅建設完工、竣工式が盛大に行われた

建設の大繁栄期が開かれている首都平壌の和盛地区により文化的かつ華麗な新しい市街、林興通りが建設された。

1年という短期間に和盛地区第2段階1万世帯分の住宅建設が立派に完工されることにより、党第8回大会が示した首都建設5カ年計画の三番目の課題が立派に結束された。

人民との約束を重んじ、人民の要求と念願の実現にすべてを服従させる金正恩総書記は2023年2月、和盛地区第2段階1万世帯分の住宅建設着工式に参加して直接発破ボタンを押した。和盛地区第2段階区域の市街を特色あるものにより近代的に打ち建てるために金正恩総書記は形成案だけでもおよそ1000件を完成させてくれた。

総書記の人民のための献身はすべての建設者を大きく鼓舞、激励し、彼らに限りない偉勲創造の熱情と力を与えた。

すべての建設者たちは強い覚悟と最大の奮発力によって人民の新しい市街建設に総奮起した。

祖国の財貨と人民の幸福を創造する上でいつも伝説的かつ全能の英雄的な人民軍が先頭に立ち、彼らに見習って社会建設部門も自力更生の威力、科学技術の威力で新しい基準、新しい記録を絶えず創造した。

各地の活動家と労働者階級も集団的革新、連帯的革新を起こして和盛地区第2段階1万世帯分の住宅建設を精一杯助けた。

党中央の遠大な構想と賢明な指導、建設者たちの不屈の闘争によってとうとう80余ヘクタールの敷地に百数十万平方メートルの延べ床面積をもった多様な形式の住宅と公共およびサービス建物、施設物を備

えた人民の理想の街、独特で壮大かつ華麗な面貌を備えた新しい街が飛躍して前進する新しい時代の象徴として打ち建てられた。

和盛地区第2段階1万世帯分の住宅竣工式が2024年4月16日に首都平壌で盛大に行われた。

朝鮮労働党総書記であり、朝鮮民主主義人民共和国国務委員長である金正恩同志が竣工式に参加して竣工テープカットを行い、新しい住宅をもらった全ての家庭に幸福が訪れることを心から祈願し、温かく祝福した。

文明・富強の朝鮮の未来像が凝縮した青春大記念碑
—前衛通りの竣工式が盛大に行われた

偉大な継承と偉勲によって輝く朝鮮青年運動の発展道程にもう一つの誉れ高い英雄伝記を記して、首都平壌の北の関門に近代的な新しい市街である前衛通りが壮大に建設された。

敬愛する金正恩総書記は歴史的な党中央委員会第 8 期第 6 回総会で 2023 年度平壌市 1 万世帯分の住宅建設と別途に、西浦地区に一つの新しい街を建設するという課題を社会主義愛国青年同盟と白頭山英雄青年突撃隊に一任した。

金正恩総書記は 2023 年 2 月 25 日、平壌市西浦地区の新しい市街建設の着工式に参加して青年たちにたいする限りない信頼と愛が込められた激動的な演説を行い、直接発破ボタンを押した。それだけでなく、建設陣容の編成から設備、資材の供給と整然とした指揮体系の確立にいたるまで新しい市街建設に必要なあらゆる措置を講じた。

金正恩総書記の大きな信頼に必ず報いる一念を抱いて全国各地で 10 余万名の青年たちが建設現場に志願した。

青年軍人たちが前衛通りの象徴となる重要な建設対象を受け持って革命軍の威容を余すところなく誇示した。

全社会的な支援熱気が高揚する中、工事全期間、数十万名の青年たちが建設現場に駆けつけて火線式生産鼓舞活動をくり広げ、建設者を労力的に、物質的に援助した。

金正恩総書記の熱い情を運命の全部、偉勲創造の滋養分として受け止めた朝鮮の青年前衛たちは、新たな平壌繁栄期の誉れ高い参戦者という貴い名を輝かせながら昼夜を分かたずに奮闘し、わずか 1 年の間に 4100 余世帯の住宅と多くの公共施設を含む大建築群を西浦地区に立派に建設する英雄青年の神話を再び創造した。

前衛通りの竣工式が 2024 年 5 月 14 日に盛大に行われた。

金正恩総書記が竣工式に参加して自ら竣工のテープカットを行い、前衛通りの建設で勤労の偉勲を立てた青年革新者たちに会って、彼らの労苦を高く評価した。

金正恩総書記は、革命を行う党にとって自分の頼もしい交代者、後続部隊を持っているのは何ものにも比べられない最大の誇りになると述べ、祖国の呼び掛けに忠実で、社会と集団に誠実であり、未来のために献身する熱血の青年大集団があるので社会主義強国建設偉業の勝利は確定的であると語った。

【朝鮮の歴史と文化】

世界的な名勝―妙香山

妙香山は風光明媚で誇るに足りる朝鮮の名山､世界的な名勝地である。

ががとそびえた香毘盧峰を主峰にして背を比べるかのように切り立った七星峰、香盧峰、五仙峰など、多くの峰が上元谷、紋繍谷、万瀑谷、七星谷など、巨岩絶壁と長い水煙を立たせながら流れる滝と調和して、それこそ山水美の極致を成している。

山の高さによって樹木が種類別に層を成してその分布を異にしながら豊富な植物相を示している妙香山には草だけでも 400 余種、樹木が 200 余種であり、カモシカ、麝香じか、熊など、各種類の山の動物とうぐいす、鶸、こいかる、ひばりなどの山鳥が多く生息していて自然美をより増している。

妙香山は不世出の偉人たちの熱い愛と恩情が込められている多くの事績と文化遺物によってさらに輝いている。

妙香山には国家的に天然記念物として登録し、特別に保護、管理している植物、動物および自然物が多い。

世界的に朝鮮の妙香山のようにすべてを兼備した名勝地もまれである。

朝鮮語の標準—平壌文化語

平壌文化語は朝鮮固有の民族語を現代の要求に合わせて発展させたもっとも純粋で優れた言語として朝鮮民主主義人民共和国の国語である朝鮮語の標準である。

平壌文化語は人民的で革命的な文筆作法をモデルにして民族語固有の特性と優秀性が集大成され、現代的に洗練された言語である。

平壌語は語彙の構成が豊かで、音声が美しくて流暢であり、イントネーションもよく、発音が豊富であるだけでなく、文章の構造が簡潔で順調であり、緻密である特性をはじめ、朝鮮語の優れた特性を完璧に備えている洗練された言語である。

平壌文化語は朝鮮語固有の民族的特性をもっとも立派に具現している言語として固有語を基本にしながら漢語と外来語を固有の朝鮮語で改め、民族的特性を生かして体系的に発展させた言語である。

平壌文化語は偉大な金日成主席と金正日国防委員長、金正恩総書記の革命的な文筆作法をモデルにして、民族語のあらゆる優れた要素を集大成していることにより、民族語発展のもっとも高い水準に達した朝鮮語の典型、標準となっている。

規範的かつ文化的かつ､洗練された平壌文化語はチュチェ時代の要求と朝鮮人民の思想感情に即して発展豊富化された朝鮮民族語の標準として言語教育と言語生活の立派なモデルとなる。

朝鮮の農楽舞

農楽舞は昔から朝鮮で農民たちが農楽に合わせて踊っていた民間舞踊として民族的色彩が濃い大衆的な舞踊である。

農楽舞は主に田植えと草取りの時期に仕事を始める前と休憩の時、仕事を終えて帰る時に踊った。

農楽舞はそれ自体が男性の踊り、遊戯であっただけに、踊りの動作が豪放であり、象毛(サンモ)踊りを基本にしている。

象毛(サンモ)踊りはサンモを振り回す技巧が基本であり、これは帽子につけた雉の羽や細長い紙を風車のように回す技量である。

今日、農楽舞は民族的色彩の濃い舞踊小品に創作されて世界の芸術舞台で異彩を放っており、国家的な行事場や農場の決算分配場などで大衆的な慶祝舞踊として踊られている。

訪朝記

朝鮮の前途は明るく洋々としている

私はこのたび、朝鮮を初めて訪問した。

父の話を通じて朝鮮について知るようになったが、このたび、このように直接訪朝して見ると、ひとしお感動も大きかった。

平壌の町並みは整然としていて緑化事業がよくできており、空気がきれいであった。

このたび、私が会った朝鮮の人々はみんなが素朴であり、謙遜である。

江東総合温室農場と和盛通りをはじめ、新しく建設された朝鮮の建築物もまた素晴らしい。外部勢力の制裁の中で誰かの助けもうけることなく、自力で建設したものを見ながら、朝鮮の発展潜在力が大きいということを感じた。

朝鮮の前途は明るく洋々としている。

民主コンゴ・チュチェ思想研究全国委員会副委員長ジョナタン・ウムパラ・カロンダ

真実は絶対に覆い隠せない

今、西側は朝鮮で多くの人々が飢餓にあえいでいると宣伝している。

しかし以前に朝鮮を何回も訪問している私は一度もこれに耳を貸したことがない。

早足で出勤する人々の明るい姿、素晴らしい宮殿で自分たちの才能を伸ばしている子供たちの明るい顔、現代文明を誇りながらそびえ立った和盛通りの建築群…

これが今回の訪問を通じて私が見た朝鮮の姿である。

真実は絶対に覆い隠せない。

ギニア金日成・金正日主義研究全国委員会書記長アブドゥラエ・ディアロ

素晴らしい現実のみを見せる神秘な国

2024 年 4 月、自主と正義、人類の未来に関するチュチェ思想国際セミナーに参加するために平壌を訪問していたチュチェ思想研究者ガブリエル・ゴンサレス・マルティネスは林興通りを参観しながら同僚とガイドに次のように披瀝した。

「私は今回で 6 回目の訪朝である。訪朝するたびに朝鮮の発展ぶりを目撃したりする。

2019 年 2 月に訪問し、5 年ぶりの今年の 4 月に平壌を再び訪問するが、見違えるほど首都が変わった。

松花通りと和盛通りの 1 万世帯分の 1 段階、2 段階の建設が完工されたというが、通りがそれぞれ対照が明白で特色がある。通りが実に爽やかで恍惚であるが、それよりわれわれの心を引き付け、羨ましい思いをさせるのは、この素晴らしい通りの大きな住宅で平凡な勤労者が住んでいるということである。

わが国のブラジルでもそうであり、今私が住んでいる中国でも、平民は普通 50－60 ㎡の家を高価で買って利用している。

朝鮮では平凡な勤労者が国家で建設したほぼ 100 ㎡の家を無料で割り当てられるというが、実に羨ましくてたまらない。

朝鮮は素晴らしい現実のみを見せる神秘な国だと思う。」

ブラジル・チュチェ思想研究センター委員長　ガブリエル・ゴンサレス・マルティネス(Gabriel Gonsalves Martinez)

国と地域は相異なっても

金正恩総書記はどんな政治家なのか

　このごろ、少なからぬ人たちから多くの質問を受ける。要は小さい国である朝鮮がどのようにしてあれほど世界の関心を引くのかということであり、特にはその国の指導者はどんな方なのかということである。

　それにたいする満足な答えになるかは知らないが、この記事で私は金正恩閣下が2010年の朝鮮労働党第3回代表者会で党の最高指導機関に推戴されて以来の総書記の政治方式を見てきながら印象深く感じたことのいくつかだけを特別に強調しようと思う。

　第一、金正恩閣下は他の誰とも比肩できない思想・理論の大家であるということである。

　総書記が発表した多くの著書を読めば読むほど、その内容の深奥さと哲学性に感嘆を禁じ得ない。

　「金正日的愛国主義を具現して富強な祖国の建設を推し進めよう」だけを見てもそうである。一つの文句、一つの表現に至るまで心の琴線に触れるこの著書は、この地で生まれ育った人であるなら、誰であれ、自ずから愛国の道に立ち上がるようにする旗印のような文献である。総書記が発表した著書はどの思想家や理論家も発表できない古典的文献である。

　それゆえ、世界の進歩的政治界は閣下の著書を政治活動の教科書として深く研究し、指針にしているのである。

　第二、金正恩閣下は恍惚さの極致をなすもっとも人民的な指導芸術を身につけた魅惑的な政治家であるということである。

閣下の国家政策作成の絶対的基準は人民の理想と志向であり、施策実現の揺ぎ無い原則は人民の利益と便利の優先的保障である。

人民の幸福のためには瞬間の休みもなく危険極まりない最前線の視察の道にもつき、建設現場の泥道も歩むのが総書記の体質化された指導気風であり、兵士たちのために指揮官があり、大衆のために活動家が必要であるというのが総書記の一貫した人民奉仕の指針である。

第三、金正恩閣下は多才で博識かつ、神秘な頭脳の持ち主であり、一旦構想したことは必ず最上の水準で完遂する第一の創造者、実践家だということである。

総書記は先端科学の世界にいたるまですべての経済、科学分野に精通した天才である。

朝鮮の各地に建設された数多くの記念碑的建造物は例外なく科学的な洞察力と神秘な創造的眼識を身につけた総書記の献身的な指導によるものである。

第四、金正恩閣下は無比の度胸、断固かつ霊妙無双な気質を備えた鋼鉄の総帥であり、民族尊厳の最高守護者であるというのである。

朝鮮の制度を崩壊させようとするアメリカとその追随勢力の圧殺策動の度合いが前例になく高かった 2013 年の一年に起こった衝撃的な出来事がその実例である。

第 3 回地下核実験の成功、経済建設と核武力建設の並進路線の提示、核保有国法令の採択…

これは強力な核武力、そこに平和も富強・繁栄も、人民の幸福な生もあるという金正恩閣下の確固不動の立場と意志の明白な示威である。

総体的に金正恩閣下は世界がチュチェの太陽として永遠に高くいただいて仰ぎ、称揚する金日成主席閣下と金正日大元帥閣下そっくりの希

世の偉人であり、すべての面で常に完璧に成功する政治の巨匠であるというのが提起した質問にたいする私なりの答えである。

貧弱な私の見解にまだ疑問が残っているなら、朝鮮の現実を直接見てくることを勧めたい。

（地中海開発銀行理事長、イタリア総合投資グループ理事長ジャンカルロ・エリア・バロリが 2015 年に執筆した記事）

社会科学部門の研究討論会

朝鮮労働党中央委員会第8期第9回総会の思想と精神を深く体得し具現するための社会科学部門の研究討論会が2024年2月9日に平壌で行われた。

討論会では党中央委員会総会の思想と精神を深く体得し、徹底的に具現する上で提起される理論的・実践的諸問題を深く解説・論証した論文が発表された。

討論者たちは、歴史的な党中央委員会第8期第9回総会は全面的国家復興を目指した総進軍隊伍に大きな活力を与え、偉大な変革の里程標をもたらした政治的出来事であることについて、総会の基本思想、基本精神について深く解説し、金正恩総書記の卓越した思想と指導は2023年の勝利を2024年へとつなげていく決定的保証であることについて論証し、歴史的な党中央委員会第8期第9回総会の決定貫徹のための闘争を力強く先導していくのは現時期、社会科学者たちに提起される重要な任務であることについて言及した。

すべての参加者は国家の富強・発展と人民の福祉のための雄大な計画と実践方途が闡明された歴史的な党中央委員会第8期第9回総会の思想と精神を絶対の真理として深く心に刻み付け、意義深い2024年の闘争で課された使命と本分を忠実に遂行していくという決意を固めた。